［8］要項の読み方［演習］条件を正しく読み取る

　石田さん・上野さん・江本さん・岡井さんの四人は県立山手高校一年生で、生物部の部員でもあります。このほど、生物の授業で行った探究学習の発表が校内で評価されたため、その成果を学校外の人たちにも知ってもらいたいと考え、「全国高校生Ｗｅｂプレゼンコンテスト」に応募することにしました。

全国高校生Ｗｅｂプレゼンコンテスト応募要項

■要旨

３～５名のチームで探究活動を行い、その過程と成果をＷｅｂ作品やプレゼンテーションを通して発表するコンテストです。

■応募資格

全国の高校生。作品はＷｅｂブラウザで閲覧できるものとし、「全国高校生Ｗｅｂプレゼンコンテスト」期間中に作成された未発表作品に限る。

■チーム構成

生徒３～５名とコーチ１名。生徒は違う学校の生徒との組み合わせでもよい。チームには、前年度にファイナリストに選出された生徒が入っていてはならない。

■賞

上位10チームをファイナリストとして表彰。最も優秀な作品１点に最優秀賞を授与。その他、ファイナリストには優秀作品賞など各賞あり。

■審査事項

コンテンツ、文章記述と表記の正しさ、表現の工夫・機能、独創性、学習への配慮または提言の論理性、プレゼンテーション能力、チームの協調性、出典・引用の明記、適切なメディア選択、英語ページによる発信（セミファイナリスト以降のチームが対象）などの基準に基づき審査。

■参加スケジュール

6/30 参加申込開始

9/10 参加申込締切

10/15～29　作品提出申請（サーバーの利用申請）11/24 作品提出締切（サーバーに作品をアップロード）11/25～ １次・２次審査12/15 セミファイナリスト（2次審査通過チーム）決定12/15～1/10　作品改良期間1/11～ 最終審査2/10 ファイナリスト決定2/15 ファイナリストプレゼンテーション（英語によるプレゼンテーションを含む）2/20 最終結果発表、表彰式■申込手続など詳細・参加申し込みは公式Ｗｅｂサイトから　https://zenkoku…

右の応募要項と次の会話文を読んで、下の問いに答えなさい。

石田さん――私たちが授業で発表した「発酵食品の不思議」。先生からもレベルが高いと褒められたし、外のコンテストに応募したらよいと勧められたよね。私の知り合いで臨海高校生物部の安部先輩が、去年「全国高校生Ｗｅｂプレゼンコンテスト」の優秀作品賞を受賞していたから、私たちもそれに挑戦してみようと思って、応募要項を持ってきたよ。

上野さん――一チーム三～五人なら、私たちは四人だからちょうどいいね。他校の生徒もＯＫなら、その安部先輩にも入ってもらって、アドバイスしてもらおう。

江本さん――安部先輩が忙しくなければ、頼んでみる価値はあるね。コーチは顧問の加藤先生にお願いしようよ。授業で発表も見てもらったし。

岡井さん――そうだね。安部先輩もいいけれど、英語が必要なら、英語が得意な木下さんとか、それからパソコンに詳しい工藤さんとか、他の人に入ってもらってもいいかもしれないよ。

江本さん――たしかに、私たち、英語もパソコンもそこまで得意じゃないものね。

石田さん――コーチは加藤先生だね。それから、加わってもらうのを誰にするか決めて、その次に必要な具体的な作業は何かな。今日が七月二〇日だから……。

問１　「上野さん」の発言には誤りがある。どのような誤りか。以下の空欄に当てはまる内容を、二十五字以内で答えなさい。（20点）

・安部先輩は、（　　　 　　　　）。

問２　「岡井さん」が提案した追加メンバーの候補について、「木下さん」と「工藤さん」はどちらが優先されるべきか。その名前を挙げ、理由を 「英語」という語を用いて簡潔に述べなさい。（20点）

名前＝（　　　　　　）さん理由＝（　　　 　　　　）問３　傍線部「その次に必要な具体的な作業」とあるが、それに当てはまるものはどれか。最も適当なものを次から一つ選び、記号で答えなさい。（10点）ア　Ｗｅｂ作品の構成を考え始める。イ　追加メンバーを誰にするか決める。ウ　参加申し込みの手続きを行う。エ　コンテストの要項を確認する。　 （　　　　）

【解答】

問１　　前年度のファイナリストである

　　　　ため、参加できない（23字） 20点

　　　〈配点基準〉

　　　　前年度のファイナリストである 10点

　　　　（コンテストに）参加できない 10点

問２（名前）工藤さん ５点

　　（理由）英語ページによる発信よりも、Ｗｅｂ作品を完成させるほうが先だから。

　　 ／英語によるプレゼンテーションは最終審査まで必要ないから。15点

　　　〈配点基準〉※「英語」がない場合は全体０点

　　　　英語ページによる発信よりも ７点

　　　　Ｗｅｂ作品の完成が優先される ８点

　　　　　または

　　　　英語によるプレゼンテーションは ７点

　　　　最終審査まで必要ない ８点

問３　　ウ 10点